

平成30年度

# 滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書



滝川市いじめ根絶シンボルマーク最優秀作品

令和元年8月

滝川市教育委員会

## はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、その報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられています。また、その際、客観性を確保する観点から、教育委員会以外の学識経験者による知見の活用を図ることとされています。

滝川市教育委員会は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆様への説明責任を果たすため、学識経験者、保護者、関係団体から成る「滝川市教育委員会の権限に属する事務の外部評価会議」からご意見等をいただきながら、「滝川市教育推進計画」及び「平成30年度教育行政執行方針」をはじめ、平成30年度において教育部の重点事業として実施した7事業に係る事務の管理・執行状況について点検・評価を行い、報告書を作成いたしました。

この点検・評価報告書を通じて施策の効果の検証と改善を図りながら、教育施策を着実に推進していきたいと考えていますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和元年8月

滝川市教育委員会

# 目 次

## 1 教育委員会の活動状況について

- (1) 教育委員会の会議の開催状況 ..... 1
- (2) 条例・規則等の制定、計画等の策定状況について ..... 3

## 2 教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について

- (1) 点検・評価の方法について ..... 4
- (2) 点検・評価の流れについて ..... 4
- (3) 点検・評価対象事業について ..... 4
  - 平成30年度点検・評価対象事業一覧 ..... 5
- (4) 点検・評価に関する報告書
  - II-(5)-① 小・中学校適正配置計画 ..... 6
  - IV-(9)-③ コミュニティ・スクール導入に向けた取組 ..... 7
  - I-(3)-③ フッ化物洗口の対象拡大 ..... 8
  - II-(4)-③ 市内小中学校パソコン教室の整備 ..... 9
  - II-(6)-① 専門教育・教育環境の充実 ..... 10
  - IV-(9)-① 児童・生徒の情報モラル対策 ..... 11
  - V-(12)-① 石狩川河川敷パークゴルフ場 民間活力導入 ..... 12

# 1 教育委員会の活動状況について

## (1) 教育委員会の会議の開催状況

滝川市教育委員会会議は原則として公開で、毎月1回を基本として開催するほか、必要に応じて臨時会議を開催しています。また、滝川市教育委員会が所管する事項について調査及び研究を行うことで様々な教育課題に対する活発な議論を行うため、滝川市教育委員協議会を設置しています。

### ア 教育委員会会議（13回開催）

H30. 4. 24	報 告	①3月分児童生徒の教育相談等における状況報告について
	議 案	議案第1号 滝川市教育支援委員会会議の選出について 議案第2号 滝川市社会教育委員の委嘱について 議案第3号 滝川市文化財保護審議会委員の委嘱について 議案第4号 滝川市スポーツ推進委員の委嘱について
	その他	①各所管の年間業務計画について ②運動会の日程について
H30. 5. 25	報 告	①教育部補正予算について ②4月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ③いじめ防止基本方針改定について ④江部乙地区の中学校のあり方に関するアンケート調査の実施について ⑤一般財団法人滝川生涯学習振興会の経営状況について
	議 案	議案第1号 滝川市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則 議案第2号 滝川市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について 議案第3号 滝川市いじめ防止専門委員会委員の委嘱について
	その他	①平成30年度「少年の主張」滝川地区大会開催要項について
H30. 6. 26	報 告	①5月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ②公立高等学校配置計画案（平成31年度～33年度）の概要について ③社会教育施設の利用状況について
	その他	①滝川市学校閉庁日について ②中学校用「特別の強化 道徳」の教科書見本について
H30. 7. 24	報 告	①6月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ②いじめの問題に関する児童生徒の実態把握に係る調査の概要と考察
	議 案	議案第1号 滝川市個人情報等の適正管理に関する規程の一部を改正する規程 議案第2号 滝川市立学校管理規則の一部を改正する規則
	その他	①外国語指導助手の採用について
H30. 8. 17	報 告	①教育部補正予算について ②7月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ③江部乙地区の中学校のあり方に関するアンケート調査の結果について

	議案	議案第1号 滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について 議案第2号 平成31年度に使用する小学校用教科用図書の採択について 議案第3号 平成31年度に使用する中学校用教科用図書の採択について 議案第4号 学校教育法附則第9条による平成31年度から特別支援学級で使用する教科用図書の採択について 議案第5号 平成31年度に使用する高等学校用教科用図書の採択について 議案第6号 学校職員の処分内申について
H30. 9. 25	報告	①8月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ②通学路における緊急合同点検の実施について
	議案	議案第1号 学校職員の処分内申の取下げについて
	その他	①全国学力・学習状況調査の公表等について ②教育委員学校訪問について
H30. 10. 30	報告	①9月分児童生徒の教育相談等における状況報告について
H30. 11. 19	報告	①10月分児童生徒の教育相談等における状況報告について
	その他	①学校における働き方改革 教職員業務改善推進プラン(案)について ②滝川版コミュニティ・スクール基本方針(案)について
H30. 12. 21	報告	①11月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ②教育支援委員会議の概要について ③いじめの問題に関する児童生徒の実態把握に係る調査の概要と考察について
	議案	議案第1号 滝川市学校給食費の徴収及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
H31. 1. 29	報告	①12月分児童生徒の教育相談等における状況報告について
H31. 2. 1	議案	議案第1号 学校職員の分限処分に係る内申について
H31. 2. 15	報告	①教育部補正予算について ②1月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ③出願状況について
	議案	議案第1号 平成31年度教育予算について 議案第2号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 議案第3号 滝川市学校運営協議会規則 議案第4号 滝川市子どものいじめ防止基本方針について 議案第5号 第2次滝川市子どもの読書活動推進計画について 議案第6号 学校職員の専従許可の有効期間の更新に係る内申について
	その他	①平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について ②卒業式について

H31. 3. 28	報 告	① 2月分児童生徒の教育相談等における状況報告について ②平成30年度卒業式における国旗・国歌の実施状況について ③平成30年度卒業生進路決定状況について
	議 案	議案第1号 滝川市立学校職員服務規程の一部を改正する規程 議案第2号 道費負担教職員の任免に係る内申について 議案第3号 滝川市立学校教員及び滝川市教育委員会事務局職員の任免について 議案第4号 滝川市スポーツ推進委員の委嘱について
	その他	①滝川市の部活動の在り方に関する方針（案）について ②学校における働き方改革・教職員業務改善推進プランの改定について ③入学式について ④辞令交付式

#### イ 教育委員協議会（4回開催）

開催日	調査及び研究内容
H30. 7. 24	・滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価について
H30. 11. 19	・滝川市子どものいじめ防止基本方針（案）について ・学校における働き方改革 教職員業務改善推進プラン（案）について ・滝川版コミュニティ・スクール基本方針（案）について ・学校給食費の改定について
H31. 1. 29	・平成31年度予算要求の概要について ・第2次滝川市子どもの読書活動推進計画について
H31. 3. 28	・滝川市の部活動の在り方に関する方針（案）について ・学校における働き方改革・教職員業務改善推進プランの改定について

#### （2）条例・規則等の制定、計画等の策定状況について

平成30年度に制定又は改正された教育関係条例の数は2件、教育委員会規則の数は4件です。  
（施行年月日がH30. 4. 1～H31. 3. 31のもの）

#### ア 教育関係条例

題 名	施行年月日
滝川市文化センター条例の一部を改正する条例	H30. 4. 1
滝川市石狩川河川敷パークゴルフ場条例の一部を改正する条例	H30. 4. 1

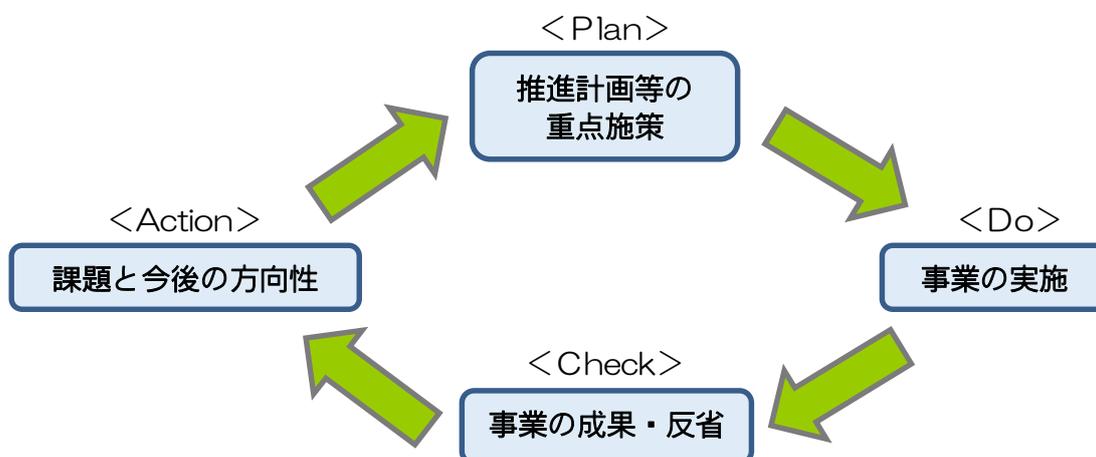
#### イ 教育委員会規則

題 名	施行年月日
滝川市石狩川河川敷パークゴルフ場条例施行規則の一部を改正する規則	H30. 4. 1
滝川市立学校管理規則の一部を改正する規則	H30. 4. 1
滝川市教育委員会事務局組織の一部を改正する規則	H30. 4. 1
滝川市立学校管理規則の一部を改正する規則	H30. 7. 24

## 2 教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について

### (1) 点検・評価の方法について

点検・結果のフィードバックについては、P.D.C.Aサイクルに基づき、平成30年度重点事業における目標と成果の確認を適切に実施し、来年度に向けた課題とその解決に向けての方向性を決定します。



### (2) 点検・評価の流れについて

#### ア 点検・評価シートの作成

教育委員会所管課において、点検・評価シートを作成し、実施事業に対する評価・反省を行います。

#### イ 外部評価の実施

外部評価会議を開催し、点検・評価シートに基づくヒアリング（目標、実施状況、評価・反省点、今後の課題・取組の方向性）を実施し、各取組に対する評価・意見をいただきます。

#### ウ 点検・評価の報告書作成

外部評価の決定後に点検・評価報告書案として、直近の教育委員会会議に付議し、承認を受けたのち、市議会の所管常任委員会（総務文教常任委員会）に報告書を提出します。

報告後、市のホームページに掲載し、報告書を公表します。

### (3) 点検・評価対象事業について

平成24年度から「滝川市教育推進計画」に基づき点検・評価を行っており、平成30年度は、「滝川市教育推進計画」及び「平成30年度滝川市教育行政執行方針」をはじめ、平成30年度において教育部の重点事業として実施した7事業について点検・評価を実施しました。

※次頁の「平成30年度点検・評価対象事業一覧」参照

「平成30年度点検・評価対象事業一覧」

1	推進計画の重点施策	II 子どもの学びを支える教育環境を整える	教育総務課
	推進計画の事業名	(5) 安全安心な学校づくりの推進	
	重点事業名	①小・中学校改築等施設整備の推進	
	H30年度事業名等	<b>小・中学校適正配置計画</b>	
2	推進計画の重点施策	IV 学校・家庭・地域の絆を深め、家庭や地域の教育力を生かす	教育総務課
	推進計画の事業名	(9) 子どもたちの健全育成の推進	
	重点事業名	③地域と学校との連携による教育活動の支援	
	H30年度事業名等	<b>コミュニティ・スクール導入に向けた取組</b>	
3	推進計画の重点施策	I 知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む	学校運営課
	推進計画の事業名	(3) 健やかな体の育成	
	重点事業名	③歯科など保健指導の推進	
	H30年度事業名等	<b>フッ化物洗口の対象拡大</b>	
4	推進計画の重点施策	II 子どもの学びを支える教育環境を整える	学校運営課
	推進計画の事業名	(4) 意欲と指導力のある教職員の育成	
	重点事業名	③ICT等を活用した教職員の授業力の向上	
	H30年度事業名等	<b>市内小中学校パソコン教室の整備</b>	
5	推進計画の重点施策	II 子どもの学びを支える教育環境を整える	西高事務局
	推進計画の事業名	(6) 市立高等学校の充実	
	重点事業名	①市立高等学校の将来ビジョンの策定	
	H30年度事業名等	<b>専門教育・教育環境の充実</b>	
6	推進計画の重点施策	IV 学校・家庭・地域の絆を深め、家庭や地域の教育力を生かす	社会教育課
	推進計画の事業名	(9) 子どもたちの健全育成の推進	
	重点事業名	①情報モラルの徹底	
	H30年度事業名等	<b>児童・生徒の情報モラル対策</b>	
7	推進計画の重点施策	V 人が生き生きと活動できる生涯学習社会を支える	社会教育課
	推進計画の事業名	(12) スポーツに親しめる環境の整備	
	重点事業名	①スポーツ・レクリエーション活動の支援	
	H30年度事業名等	<b>石狩川河川敷パークゴルフ場 民間活力導入</b>	

〔平成30年度〕滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象年度	H30年度	所管課名	教育総務課	記載者職・氏名	課長 寺嶋 悟
------	-------	------	-------	---------	---------

推進計画の重点施策	II 子どもの学びを支える教育環境を整える
推進計画の事業名	(5) 安全安心な学校づくりの推進
重点事業名	①小・中学校改築等施設整備の推進
平成30年度事業名等	小・中学校適正配置計画

**目的・概要**

少子化による学校の小規模化が進む中、学校規模による教育環境の不均衡を是正し、市内のどこでも同じ教育環境の下に子ども達が学べるよう、「未来を拓く『たきかわっ子』の育成」に向けて、より良い教育環境の整備を進める。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

- ・江部乙地区で中学校のあり方に関するアンケート調査を実施する。
- ・地区懇談会を開催し、住民理解の促進や適正配置計画の推進に努める。

**平成30年度の実施状況 (Do)**

○保護者の意向を把握するため、「江部乙地区の中学校のあり方に関するアンケート調査」を実施した。

【調査実施期間】平成30年6月8日～6月22日  
 【調査対象者】小学生以下のお子様を持つ保護者(1世帯1枚)  
 【回収率等】88.46% [配布数：78世帯(124名)、  
 回答数：69世帯(102名)]

**評価・反省点 (Check)**

○地域校の存在は大きいですが、生徒数減少に伴い、現実的な教育環境としては、統合を選択する傾向が確認できた。  
 ○統合に係る具体的な方向性、大規模学校への適応性、通学に係る時間や方法、指導・学習方法等に迷いや不安を抱えている様子から、今後、具体的な進め方や手法など判断できる情報の提供に努め、かつ、地域の皆様との議論を重ね、ご理解いただくことによって、「統合時における不安の緩和・解消」及び「安全・安心な教育環境の構築」に繋げていく。

○「江部乙地区における中学校のあり方に関する懇談会」を保護者や地域住民等を対象に開催し、本アンケート結果やこれまでの経過を踏まえ、江陵中学校との統合方針を教育委員会として示した。

○アンケート結果(総合分析)を踏まえ、現段階における方針を具体的に説明したことで、統合に対する理解が得られた。  
 ○今後、統合を前提とした準備を丁寧に進めていく必要がある。

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

まちづくり懇談会での説明、統合方針の最終決定、統合準備委員会(仮称)の設立等を経て、令和4年度を目途に江陵中学校との統合を目指す。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

**【評価】**

- ・次期適正配置計画については全体を見据えつつ、江部乙中と江陵中の統合については課題があるものの、令和4年度に向けて取り組んでいくとのことから、地域住民等の理解を十分得ながら、慎重に進めていただきたい。

**【意見】**

- ・児童・生徒数だけでなく、学区や校舎の配置を見直すなど、滝川市全体で適正配置計画を示さなければ、今後の統廃合は理解が得られにくいのではないかと。
- ・中学校が統合でなくなるということと、小学校が統合でなくなるということでは、地域の父兄にしてみると、感覚が全く異なる。小学校がなくなるということは、その地域の中心点がなくなること。統合には慎重な対応が必要。

【平成30年度】滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象年度	H30年度	所管課名	教育総務課	記載者職・氏名	課長 寺嶋 悟
------	-------	------	-------	---------	---------

推進計画の重点施策	IV 学校・家庭・地域の絆を深め、家庭や地域の教育力を生かす
推進計画の事業名	(9) 子どもたちの健全育成の推進
重点事業名	③地域と学校との連携による教育活動の支援
平成30年度事業名等	コミュニティ・スクール導入に向けた取組

**目的・概要**

- ・滝川市教育推進計画の基本理念である「未来を拓く『たきかわっ子』の育成」を目指すため、保護者・地域住民等が学校運営に参画することにより、目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を進める。
- ・学校と地域が連携・協働し、双方向に「学び」「考え」「助け合う」体制を構築し、地域を活性化し、特色ある質の高い教育活動を推進する。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

- ・先進地の視察等によりコミュニティ・スクールの導入に向けた準備を進める。
- ・準備委員会を組織し、地域の実情に応じた学校運営協議会のあり方を検討する。
- ・保護者や地域住民を対象に、コミュニティ・スクールに対する理解を深めるため、説明会を開催する。

**平成30年度の実施状況 (Do)**

**評価・反省点 (Check)**

先進地視察として、江別市のコミュニティ・スクールを視察した。	江別市のコーディネーターの役割は、学生ボランティアの派遣など、非常に限定的なものであり、本市が想定している役割とは異なっていたが、運営面等については参考になった。
コミュニティ・スクール導入に向け、滝川市コミュニティ・スクール導入準備委員会を立ち上げるとともに、計3回の会議を開催し、「滝川市コミュニティ・スクール基本方針」を決定した。	学識経験者・保護者・地域住民ら10人で構成される導入準備委員会を設立し、学校運営協議会の設置単位や活動内容、地域コーディネーターの役割等について検討し、基本方針を策定した。
コミュニティ・スクール導入への理解を得るため、教職員・PTA・町内会・学校関係者評価委員会等への説明会を開催した。	すべての中学校区で、教職員、保護者らを対象に説明会を開催し、制度の周知を図るとともに、来年度以降の活動について、理解と協力を求めた。

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

- ・市内4中学校区ごとに学校運営協議会を設置するとともに、学校支援地域本部事業や学校関係者評価など既存の取組をスムーズに制度移行する。
- ・地域コーディネーター2名を活用し、学校のニーズを踏まえ、地域資源や地域人材による教育活動への支援・充実に努めるとともに、特色ある教育活動を推進する。
- ・学校のニーズと地域支援を繋ぐ地域コーディネーターの働きによる部分が大きい。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

**【評価・意見】**

- ・H30年度が導入に向けた取組に対し、今年度はすでに導入し、動き出している状況から、計画通りだと思う。しかし、コミュニティ・スクールへの理解が不足し、実際に何を行っているのか見えないので、もっと目に見える形で、情報発信や啓発を行う必要がある。
- ・教育委員会のホームページにCS通信を掲載するなど情報発信を行っているが、実際に見ている人が少ないと思われる。
- ・PTAを中心に、少なくとも保護者に啓発され、地域の方にも理解が得られ、滝川独自のコミュニティ・スクールの形をつくることできれば、学校区に限定されず、地域住民が学校運営に参画できるだろう。ぜひ、積極的な取組をお願いしたい。

【平成30年度】滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象年度	H30年度	所管課名	学校運営課	記載者職・氏名	課長 杉山 敏彦
------	-------	------	-------	---------	----------

推進計画の重点施策	Ⅰ 知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む
推進計画の事業名	(3) 健やかな体の育成
重点事業名	③歯科など保健指導の推進
平成30年度事業名等	フッ化物洗口の対象拡大

**目的・概要**

歯と口腔の健康づくりを実践するため、フッ化物による洗口を行い、むし歯の予防を図る。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

平成24年12月から全小学校においてフッ化物洗口を実施しており、平成30年度に当該児童が中学1年生になることから対象者を中学校1年生まで拡大し、順次全学年へ拡大していく。

**平成30年度の実施状況 (Do)**

各校教職員や保護者への事前説明を行い、フッ化物洗口を実施した。

- ・明苑中 H30年10月10日 (水)
- ・江陵中 H30年10月29日 (月)
- ・江部乙中 H30年12月5日 (水)
- ・開西中 H31年1月28日 (月) より実施。

**評価・反省点 (Check)**

フッ化物洗口を希望する中学1年生に対して全校において実施することができた。  
 全体の実施率が21%にとどまる結果となった。

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

児童のう歯率は毎年低下しているが、各家庭での歯磨き指導などに加え、小学校におけるフッ化物洗口も一因であると判断している。  
 フッ化物洗口は就学前から中学校まで一貫して応用すると特に有効であるため、今後については保護者への周知を進め、中学校における実施率を高める。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

**【評価・意見】**

- ・フッ化物洗口が、虫歯の減少に寄与しているとのデータはあるものの、それがフッ化物洗口による効果なのか、一緒に行う歯磨きによる効果なのか、判断しにくい。フッ化物洗口の有効性を明確に伝えながら、数値が上がるように取り組んでほしい。

【平成30年度】滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象年度	H30年度	所管課名	学校運営課	記載者職・氏名	課長 杉山 敏彦
------	-------	------	-------	---------	----------

推進計画の重点施策	II 子どもの学びを支える教育環境を整える
推進計画の事業名	(4) 意欲と指導力のある教職員の育成
重点事業名	③ ICT等を活用した教職員の授業力の向上
平成30年度事業名等	市内小中学校パソコン教室の整備

**目的・概要**

児童生徒の学習への興味関心を高め、主体的な学びが展開されるために、教職員がICT機器等の授業における効果的な活用法を身に付け、授業力の向上につなげる。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

市内小中学校パソコン教室機器の更新に伴い、タブレット型パソコンを導入し、授業の質の向上を図る。

**平成30年度の実施状況 (Do)**

小中学校のパソコン教室の全パソコンが更新時期を迎えたため、タブレット型（全496台）に更新した。あわせて、全普通教室にWi-Fiのアクセスポイントを設置した。  
教職員の授業力向上のため、タブレット型パソコンの効果的な活用方法を学ぶ研修会を実施し、実践的な技術向上に努めた。

**評価・反省点 (Check)**

各校二学期から供用開始し、タブレット型パソコンを用いた効果的な活用方法を学ぶ研修会を実施し、さまざまな学習場面において授業の質的向上が図られた。

- 例1  
：児童生徒のノートをタブレット型パソコンのカメラで撮り、モニター（50インチ）に投影して比較・発表等に使用。  
例2  
：動画教材等をモニターに映し出して授業に活用。

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

新学習指導要領において求められる学習活動を実現するためのICT環境整備を整えることができた。今後についても、ICT機器等を活用した教職員の授業力向上のための研修会を継続実施していく。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

**【評価】**

- ・計画通り進められているが、今後、小学校でプログラミング教育が必修化されるのに伴い、一校当たり40台では、他市町村と比較して不足していないか心配。導入コスト（ハード）だけでなく、運用コスト（ソフト）を考慮すると、本市の財政事情では厳しいかもしれないが、さらなる充実・整備をお願いしたい。

**【意見】**

- ・これまでにも様々な機器を整備してきた経過があるが、最終的にお蔵入りするケースが多い。この要因としては、機器を授業に生かすために、先生が資料・教材等をつくるひと手間があったから。  
→最近では、ソフト（アプリ）が充実しているので、先生の負担も少ないと思われる。

【平成30年度】滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象年度	H30年度	所管課名	滝川西高等学校事務局	記載者職・氏名	事務長 法村 幸子
------	-------	------	------------	---------	-----------

推進計画の重点施策	II 子どもの学びを支える教育環境を整える
推進計画の事業名	(6) 市立高等学校の充実
重点事業名	①市立高等学校の将来ビジョンの策定
平成30年度事業名等	専門教育・教育環境の充実

**目的・概要**

- ・専門教育については、礼儀と規律を重んじ、ビジネスマナーや課題解決能力の育成及び資格取得の推進。
- ・教育環境の充実については、トイレの洋式及びバリアフリー化。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

- ・専門教育については、新学科「情報マネジメント科」(1年目)完成に向けた準備と、実践的なビジネス能力を育成する。
- ・教育環境の充実については、生徒が安全・安心して学校生活を送れるよう、和式トイレから洋式トイレへ改修する。

**平成30年度の実施状況 (Do)**

**評価・反省点 (Check)**

<p>&lt;専門教育&gt; ○体験学習の充実を図るため、情報マネジメント科3クラスにより、10/16から5カ月間にわたり、滝川市役所1階ロビーにおいて、少人数による販売会を実施した。</p>	<p>・事前に外部講師によるビジネスマナーの講座も行ない、実践練習していたが、挨拶も出来ない状況もみられた。しかし、お客様の協力により毎回完売していた。</p>
<p>&lt;専門教育&gt; ○自ら学ぶ意欲を育成するため、資格取得を奨励しているが、2年次での取得目標であった、国家資格ITパスポート(情報処理の入門資格)に1年生2人が合格した。</p>	<p>・授業ではまだ学んでいない部分があり、参考書と過去問を勉強した生徒の努力と教員の指導の成果である。</p>
<p>&lt;教育環境の充実&gt; ○本校舎1階～4階のトイレを4/16から7/13実施設計、8/22から12/20の日程で改修工事を行った。工事期間は、仮設トイレを設置、休憩時間を15分間とし、午前3時間、午後3時間へ日課変更して授業を行った。各階に身障トイレを設置、1階男女の身障用は温水便座付トイレとなった。</p>	<p>・地震とブラックアウトのため、仮設トイレへの切替が遅れたが、契約期間内に工事は終了し、12/3から新トイレが使用開始となった。トイレの個数は減ったが、淡い色を基調とした明るい清潔なトイレとなった。</p>

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

<専門教育> 実践的なビジネス能力を育成するために、体験していくことで、情報マネジメント科2年生で行う、英語によるビジネスマナーに生かしていく。また、1年生でのITパスポート合格は、滝西では4年ぶりの快挙であり、他の生徒への模範としていく。  
 <教育環境の充実> 今後も誰もが安全・安心な学校生活を送ることのできるよう環境整備に努め、必要な改修工事を計画的に実施していく。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

**【評価・意見】**

- ・これからの高等教育は、魅力ある教育や専門的教育の強化が重要だと思うが、滝川市教委としては、西高だけでなく全体的又は長期スパンで、高等教育のあり方を検討していく必要がある。今後の成果を期待している。

〔平成30年度〕滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象 年度	H30年度	所管 課名	社会教育課	記載者 職・氏名	課長 景由 隆寛
----------	-------	----------	-------	-------------	----------

推進計画の重点施策	Ⅳ 学校・家庭・地域の絆を深め、家庭や地域の教育力を生かす
推進計画の事業名	(9) 子どもたちの健全育成の推進
重点事業名	① 情報モラルの徹底
平成30年度事業名等	児童・生徒の情報モラル対策

**目的・概要**

子ども達が、インターネットを通じたトラブル等に巻き込まれないよう未然防止策を講じる。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

- ・平成29年度に作成し、全小中学校に配布した情報モラル教材の活用を図る。
- ・保護者向けリーフレットを作成するとともに、保護者に対して啓発を行う。
- ・学校日より、ホームページ等を活用し啓発活動を行う。

**平成30年度の実施状況 (Do)**

**評価・反省点 (Check)**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「滝川市道徳教育研究会議」の協力の下、情報モラル教材を活用した検証授業を実施。</li> <li>各学校の道徳担当教諭に教材の有効性を確認いただいた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校においては、道徳や技術・家庭を中心に、スマホ等に関する授業を実施。その際に、当該教材を活用いただく場合もあるとのこと。</li> <li>・学校における授業であり、一義的には、学習指導要領等を優先する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各中学校の入学説明会において、新1年生の保護者に対して、作成したリーフレットにより説明を行った。</li> <li>・滝川市PTA連合会研究大会において、リーフレットにより、説明を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ等を日常的に使ってきた世代が保護者となっており、社会性が未熟な子どもたちが、大人と同じネット環境の中で、同じように利用するということに対する抵抗感や危機感が薄くなっている。地道な啓発活動の継続が必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットの使い方について家庭で心掛けることなどを掲載した「情報モラル通信」を発行し、市内各小中学生の保護者に配布した。(7月・12月)</li> <li>・市公式ホームページに、リーフレット、情報モラル通信を掲載した。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話インターネット接続役務提供事業者に対し、実地調査を行うとともに、フィルタリングの徹底、情報交換にご協力いただいた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境変化のスピードが早い分野であり、情報収集は必須。継続する。</li> </ul>

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

- ・実地調査などから、「保護者の意識」への対策が重要であると考え。意識調査を実施し、より詳細な実態把握を行う。
- ・啓発活動については、継続実施する。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

**【評価】**

- ・小中学生の携帯保有率は徐々に高まっているが、市内小中学校では、携帯を学校に持ち込むことは原則禁止している。しかし、危険を回避するためなど、様々な価値観により親が持たせているケースも多いことから、保護者への啓発が今後重要となる。引き続き、詳細な実態調査・把握のもと、有効な啓発活動を検討し、より効果のある取組を積極的にお願したい。

**【意見】**

- ・小学6年生の段階で保有率5割前後とすると、持っている人と持っていない人の間に格差が生まれ、トラブルに発展する可能性がある。実感として、小学生の携帯保有はまだ早いと感じる。

【平成30年度】滝川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価シート

対象年度	H30年度	所管課名	社会教育課	記載者職・氏名	課長 景由 隆寛
------	-------	------	-------	---------	----------

推進計画の重点施策	Ⅴ 人が生き生きと活動できる生涯学習社会を支える
推進計画の事業名	(12) スポーツに親しめる環境の整備
重点事業名	① スポーツ・レクリエーション活動の支援
平成30年度事業名等	石狩川河川敷パークゴルフ場 民間活力導入

**目的・概要**

開設2年目として、更なる施設の活性化と利用者満足度を高めていく。

**平成30年度の達成目標 (Plan)**

- ・平成31年度当初から指定管理制度導入する。
- ・施設の運営をサポートしてくれる「サポーターズクラブ」を結成する。
- ・河川事務所との協議を行い、飲食を伴うイベント等の開催を試験的に実施する。

平成30年度の実施状況 (Do)	評価・反省点 (Check)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝管理と一体的に管理する必要性等から、(株)滝川振興公社を指定管理者(非公募)とすることを前提として、先方に申し入れを行い協議を進行。</li> <li>・株主総会を経て、令和2年4月(R.2当初)から、指定管理者とすることで基本合意に至った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冠水被害の影響で、協議遅滞した。また、入込者数データなどの収集できず、指定管理導入は1年遅れとなった。</li> <li>・災害対策(予防)については、より慎重、詳細な協議ができた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各愛好者団体から数名ずつ集まった基礎メンバーを中心として、サポーターズクラブを発足した。</li> <li>・自主大会の開催や運営のサポートを開始した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、予定していた民間企業の協力には至っていない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川敷地における飲食を伴うイベント開催については、6月に河川事務所に企画案を持ち込み協議し、内容の承諾も得ていたが、冠水被害の影響で、年度内開催を断念した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冠水する可能性、復旧までの期間等を考慮し、イベント等の開催については慎重な検討を要する。</li> </ul>

**今後の課題・取組の方向性 (Action)**

- ・令和2年4月からの指定管理者制度導入に向けた事務手続き等を着実に進める。
- ・サポーターズクラブへの民間企業の協力を得ていく。
- ・愛好者の間での評判は良く、遠方からの来訪も多い。口コミが集客にも大きく影響する業種であることから、接客を含めたサービスの質の向上を図る。
- ・普及活動を工夫し、若年層、ファミリー層の利用促進を図っていく。

**外部評価会議委員からの評価・意見**

- 【評価】
- ・パークゴルフ場は、河川敷に設置されているため、毎年冠水に悩まされており、その退避や復旧費用が積み重なれば、財政的には厳しいのではないかと。来年度から指定管理としての運営に期待しつつ、大きな水害がないことを祈っている。
  - ・なお、パークゴルフ場の運営・管理を本来、社会教育課が担うべき事業か疑問である。
- 【意見】
- ・小学生以上の利用促進を図りたいのであれば、パークゴルフを小中学校の部活に取り入れると効果があるのではないかと。
  - パークゴルフは、日本スポーツ協会の加盟団体競技ではないので、現状は難しい。